十四日夕刊
磐城時報
福島縣石城郡平町紺屋町十四
編輯兼發行人　岡田弘成
印刷人
印刷所　加納活版所
福島縣石城郡平町紺屋町十四
發行所　磐城時報社
一部金貳錢一ヶ月豆拾錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
▲日刊（日曜、祭日）休刊

坑夫七名の解雇から
入山炭礦不穏
伊藤高等係長等十四日湯本町に急行

湯本町入山炭礦共濟會に於て積立金中から不當支出があるといふ事日本坑夫組合湯本支部に發見され問題を惹起中であつたが過般坑夫組合湯本支部長酒寄寛三氏は共濟組合側の幹部と會見の際憤慨して橋本書記を毆打したとして酒寄寛三氏の外小野包治武内要三郎、大河原百英、只野吉五郎、原田利一郎、渡邊房吉の七名を解雇したので坑夫組合では之を不當とし形勢不穏の狀態にあるので十四日平署から伊藤高等刑事係長等湯本町に急行した。

一年を通じて
一月は死亡者が多い
大部分は乳児
呼吸器病が一番多い

平町に於ける大正十五年一月から十二月末日迄の死亡調べは平町役場の調査によれば男百九十名、女百八十二名、合計三百七十二名で大正十一年度三百八十八名、同十二年度四百十一名、同十四年度四百七名に比べ著しく減少してゐるが、之が理由については更に平町役場で專門的に亘り詳細に調査中である、いま死亡月別を見るに、死亡者の多いのは

	男	女	
▲一月	二七	一五	二四
▲三月	二〇	一四	一六
▲四月	二一	一一	二一
▲八月			
▲十二月			

で最も少ないのは十月の男十名女十名であるが、之によれば氣候の變り目に人は死ぬものである事が肯かれる、更に年齢別で見るに五歳以下乳兒の死亡者が男六十八名、女七十三名、合計百四十一名で總數の二割弱を占めてゐるが、この乳兒の死亡原因は殆んど發育不完全と呼吸器病である、呼吸病による死亡數は全体を通じて最も多く百三名に達してゐるから如何にこの種の病氣は警戒を要するかを窺ひ知るに足るであらう、次いで死亡率の多い病氣は神經系統七十一、血行器六十五等である。

平銀行角が
最も交通頻繁
一時間に千二百三十人
きのう平町役場で調査

平町役場では十三日午前八時から九時迄の一時間に渉り同町目抜きの場所、吏員を派して交通の調査をなしたが最も頻繁なる事が肯かれる、更に年齢別で見るに五歳以下乳兒の死亡者が男六十八名、女七十三名、合計百四十一名で總數の二割弱を占めてゐるが、この乳兒の死亡原因は殆んど發育不完全と呼吸器病である、呼吸病による死亡數は全体を通じて最も多く百三名に達してゐるから如何にこの種の病氣は警戒を要するかを窺ひを下らぬと云ふ頻繁さに係員も驚いてゐたが、尚同役場では近日中に車馬の統計もとる等で係員も斯うした數字は郡山や福島でも見られまいと語つてゐた。

▲平署前六三四▲平銀行角一二三一▲四丁目マルトモ書店角六八日▲立町橋六〇〇

一千圓の
懸賞附人妻

磐崎村藤原三井炭礦佐藤清三郎妻佐藤こよし（二七）は去月一日午前八時頃朝鮮人若炳德（二八）駈落して行衛不明となつたが清三郎は懸賞金一千圓を附して捜索願を提出した。

▲豊間の火事　豊間村大字豊間字八幡町鈴木亥之助方から十三日午後八時頃發火し非住家一棟を燒失して八時半鎮火したが原因、損害等目下取調中である。

平町役場の多數で猛烈な運動を續けてる

▲平町種痘人員　平町役場の大正十五年度第一期即ち六月中に種痘施行した人員は七百六十二名で、全部善感したと好間村古河炭礦の健康保健組合議員の選擧は來る十六日執行されるが定員六名に對し坑夫組合からも三名立候補し全部十六名十四日午後三時菩提院で行ふ筈

古河炭礦
保健議員選擧

▲三井家の不幸　平町三丁目三井呉服店柏原幸次郎氏孫增子嬢は兼て病氣中の處十三日午後二時半死去した、葬儀は

▲火防線建立　赤井村赤井共有山林組合では昨年に於て植林した山林約十五町歩に各戸一名宛出動し火防線を建立した

夫婦そろつて
老父を虐待
泣く泣く平署にすがる

赤井村—福島炭礦居住福田藤吉（五四）同妻カナヨ（四四）の兩人は夫婦揃つて實父なる哉吉（七四）を虐待するので哉吉はたまり兼ね十一日平署に出頭說諭方を願ひ出でたが夫婦は數年前まで好間村古河炭礦飯場につとめてゐたもので事業不振と共に會社を解雇され實家に歸り哉吉と一處になつてゐたのであるが、以來實父をさんざんに虐待し哉吉が年老ひた身を顧みずワラジを作つて同炭礦に賣り生活の代をかせいでゐるのに拘はらずいつぢめぬ二のので泣くなく平署に出頭したものであつたと。

樋口巡査の手柄話
大杉榮の子分といふ男を
柔道二段の手でしめつける

自稱大杉榮氏の門下生であるといふ社會主義者齊藤隆藏（二七）は十二日茨城縣方面から平町に來り平署の尾行を受けながらも平町銀行、會社等を廻り歩いてゐたが、十三日午後三時頃好間村地内に入り尾行の樋口巡査を冒され全く失明し勞働處か足元煙に巻いて行衛を晦ましたが、目的を達する事が出來ず窮した結果樋口巡査が一見体軀が少さくて弱さうなのを見暴力を以て尾行を巻かうとしたが樋口巡査は体軀こそ少なれ實は柔道二段の强者、喰つてかゝつて來た相手を田の中で捻ぢふせ揚句の果てに平署に連行して說諭の上郡山に送つた。

失明して
旅費がない
平署に縋る

十三日午前十時頃平署窓口に目の不自由な老婆が出頭し何事かを願ひ出でたが言ふ言葉すら定かりの無錢飲食をなし同地小川時寛方軒下に置いた白轉車價格八十圓を窃取逃走せるを同村渡邊巡査に追跡され久之濱町大字末續地内で逮捕十二日送檢さる

▲白轉車泥棒　飯野村大字下荒川字鶴ヶ町生れ住所不定無職前科一犯阿部運次郎（三八）は九日午後三時頃双葉郡廣野村字下淺見川飲食店根本某方にて酒二本、うどん、肴等金三圓ばかりの無錢飲食をなし同地小川

「前途を囑望さるゝ人」
人氣投票得点

昭和を迎へた石城地方は前途頗る多端である世は既に普選、平町は近く市制を施かんとしてゐるではないか。多忙な前途の活躍を囑望さるゝ人氣ある人々は誰か!!!

四十八票　鈴木昌雄氏
四十七票　阿部政右衛門氏
四十票　關内正一氏
三十七票　井上貞治郎氏
三十票　山崎清三氏
二十八票　草野順平氏
二十七票　吉田寅之輔氏
二十六票　鈴木武雄氏
二十四票　吉村安次郎氏
二十二票　緑川喜三郎氏
二十一票　諸橋守次氏
二十票　萩原義雄氏
十五票　横山顯氏
十五票　多田井笑次郎氏
十五票　高倉精一氏
十三票　山家重吉氏
十二票　中野甲藏氏
八票　猪狩庄平氏
八票　櫻井清氏
七票　吉田正雄氏
七票　佐々木龍若氏

▲縣下の傳患數

本縣下に於ける昨年中の傳染病患者發生數は十二日縣衛生課で調査統計したものを發表したが之を各署管内別にすると左の通り。

▲中村一五九▲平一四五▲福島一四四▲若松九六▲高田六八▲三春四一

メリヤス特價提供

大人メリヤスシャツ　六十錢ヨリ
子供シャツ　四十錢ヨリ
ラクダコットンシャツ　二圓五十錢ヨリ
大人肉ジュバン　七十五錢ヨリ
毛オーバセーター　二圓五十錢ヨリ
絹天足袋　二十五錢
ボーイシャツ　三十錢
毛糸腰巻　一圓四十錢

良品廉賣の買ひ良い店
山家メリヤス店
平町一丁目（電話六〇五）

鐵筋コンクリート住宅、商店、事務所設計監督請負
平町田町
丸山喜一郎
電話六二番

品と値の競爭なら…絶對負けぬ
◎靴値下げ斷行……市價の二割安
磐城の平、田町
大塚支店　製靴部　運動具部
電話七〇二番
弊店新案ゴロフ形…流行

投票用紙
「前途ある人」

旅館常盤
松ヶ岡公園の冬の情景!!!
靜かに深みゆく冬の公園池畔に御來遊あれ
松ヶ岡公園池畔　電話二二六番

カシキモノ
貸衣裳
平古鍛冶町一
茗荷屋貸衣裳店

◎新らき柄と安値
白熱的大好評—實用冬セルウールライン
嶄新奇拔な
伊勢崎銘仙模樣
結納物一式
江戸褄丸帶小紋錦紗
豐富に取揃へ申候
三井呉服店
平町三丁目
電話三十八番

白松堂
期節向既製品は定評ある……
の製品を召し給え
目下格安品豐富に取揃へ申候

平町
病醫院案内

胃腸　内科　十二指腸虫病　専門
梅毒　淋病　婦人病　包茎　肛門病　専門
平南町　**松村病院**　電話七〇一

内科・外科・耳鼻咽喉科・花柳病科
高久病院
院長高久忠
平町　電話一三五

小兒科、内科、皮膚花柳病科（血液檢査）外科
婦人科、耳鼻咽喉科
特設動脈硬化症及中氣（血壓檢査）
診察料無料
診療主任　池田久郎
平町田町
實費病院
（本局裏通電五五一）

原地科醫院
平町土橋通り
電話三一番

外科一般、婦人科
耳鼻咽喉科
慈恵醫學士　新妻由五郎
日本醫學士　高橋貢
赤心堂病院
田町　電話四七五

外科
入院隨意
専門
上田外科醫院
南町電二二九

平町紺屋町
吉田眼科
醫院
電話六八番

大和田醫院
耳鼻咽喉科
平町南町
電話一七〇番

◎内科
院長部長醫學博士　菊地泰助
副部長醫學士　松野松治
◎外科
部長醫學士　野田宏
顧問醫學博士　松永磨
◎衛生試驗所（理化學的檢査）
主任醫學博士　菊地泰助
技師　和田宇市
◎藥局
藥劑師　吉本孝平
病院主事　賀澤忠治
磐城共濟病院
平町電話六四一

家屋月賦賣却

平町七丁目死フキ二階建、間口五間二戸建一棟並に同平家十七坪五合二戸建二棟を左の方法により賣却す
一、八百圓は契約と同時に入金殘金は月七十圓宛四ヶ年間の月賦償還
一、同家屋からは家賃のみで收入月七十圓を下らず（家賃を以て毎月壱拂以上の收入あり
一、詳細は磐城建物會社に御問合せ下さい
一、地代も廉價裏に空地あり
一、契約期限　昭和二年二月末日限り

カキは一の井
料理はカキ
電話四六〇番は
美味で評判の
イワキ食堂
實習日毎月十五日（家庭的料理實習所）

◎良品廉賣に勝る商略なし!!!
磐城セメント會社特約店
和洋銅鐵金物問屋
釜屋商店
磐城平　電話九三九番

確實敏捷は◎の生命なり!!!

金牌　優秀品の証明
受領
草野染工場
磐城平町
電話三四八番

辯護士
長谷川陸郎出張
法律事務所
民、刑事事件親切に取扱ひ申候
並貸金及賣掛代金の取立、貸借關係の整理部の設あり
主任　渡邊忠次郎
平町三丁目（郵便局裏通り）